

● 1991年

- 1月1日「戦略的総路線を全面的に推進し三里塚二期決戦の歴史的勝利へ総決起しよう」(「前進」)
- 2月×日(第四インターナショナル第13回世界大会～「日本支部」除名処分)
- 4月1日市民の意見30の会—発足(機関紙「東京ニュース」)
- 5月19日トロツキー研究所—設立・『トロツキー研究』発刊
- 5月×日革共同中核派・『五月テーゼ』路線転換
「(五月テーゼ)党建設とりわけ労働戦線における党建設の前進のために」
清水丈夫『清水丈夫選集第10巻』1997)
- 8月13日日本赤軍—「人民革命党綱領草案」発表—(「人民革命党」—結成準備・中東)
- 9月1日日本共産党「大国主義・覇権主義の歴史的巨悪の党の終焉を歓迎する—
ソ連共産党の解体にさいして」声明発表
- 9月28日 Marxism & Radicalism 研究会—開始(機関誌『M & R REVIEW』)
- 10月1日『同志』第7号(終刊)
- 10月×日『国際主義』編集会議—結成・青共同第三回大会

● 1992年

- 1月1日「前進」1559号「戦略的総路線を全面的に推進し、三里塚決戦の歴史的勝利へ総決起しよう。」(清水丈夫)
- 3月1日部落解放全国連合会(全国連)—結成・機関紙「部落解放新聞」
- 3月1日春闘討論集会(革共同革マル派)—「賃プロ主義者DI」～「三・一提起」～「解体的創造」
- 3月×日高橋利雄(沖縄県教組・革共同革マル派)—拉致・殺害
- 5月×日清水丈夫(革共同)—闘病開始～秋山勝行代行・天田三紀夫書記長体制
- 5月18日自衛隊の海外派兵に反対し、二度と戦略戦争を許さない共同行動委員会
(反戦共同行動委員会—佐藤芳夫・中野洋・小西誠～中核派系)
- 5月24日革共同革マル派結成三五周年記念集会
(森 茂・土門 肇・朝倉文夫・山里 章・西条武夫—自己批判)
- 6月19日(PKO協力～国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律—成立)
- 7月×日山里章(革共同革マル派沖縄県委員会)—拉致・監禁・自己批判
- 8月22～23日自治・共生・連帯の社会主義をめざす政治連合—結成
共同代表/小寺山康雄・白川真澄・高田 健・機関紙「OP-al」
共労党全国協議会、フロント、第四インター、共産同プロレタリア戦旗派、他
- 10月12日～18日中国共産党第14回大会
- 10月×日日米軍事同盟と自衛隊の海外派兵に反対する10月集会
(AWC・アジア共同行動日本連絡会議・共産同全国委員会系—形成)
- 11月21～23日社労党第九回大会—分裂→新しい労働者党をめざす全国協議会(ワーカーズ)
- 12月9日大阪平和人権センター・設立(連合、旧総評系労働組合)
- 12月27日日本共産党第八回中央委員会総会(野坂参三除名)

● 1993年

- 2月19日連合赤軍事件最高裁判決—永田・坂口死刑、植垣懲役27年
- 3月×日釜ヶ崎就労・生活保障制度実現をめざす連絡会議(釜ヶ崎反失業連絡会議)結成
- 6月15日部落解放同盟奈良県連合会—分裂・山口派、山下派
- 6月21日(新党さきがけ、新生党—結成)
- 7月×日革共同革マル派拡大全国委員会—賃プロ主義者DI「肅清」
- 8月1日革共同全国委員会政治集会—「8・1路線」(「5月テーゼ」の加速化)
- 8月9日細川護熙連合政権—成立
(日本新党・新生党・新党さきがけ・社会党・公明党・民社党・社民連・民改連)
- 8月×日革共同革マル派第17回大会—黒田報告「…革命主義的偏向の克服のために」
- 8月×日戦旗・共産同総会(「共産主義者同盟」へ改称—議長・荒 岱介)
- 9月×日革共同革マル派第17回大会第二回会議
- 11月14日野坂参三(元日本共産党)—死去(享年101歳)
- 11月22日自主・平和・民主のための広範な国民連合—結成(『月刊日本の針路』)
- 12月15日雑誌『飛礫』—創刊号(統一共産同盟系・つぶて書房)

●12月20日東京管理職ユニオン—結成・連合加盟(設楽清嗣)

● 1994年

●1月1日「前進」(—「1・1 路線」)

●1月15日『ASSERT』(アサート)194号(『青年の旗』改題～旧民学同「新時代」派)

●3月1日『理論戦線』41号(共産主義者同盟・戦旗社)

●4月×日民青同第22回全国大会

●5月×日「労働運動と革命的議会主義と党建設をより一層強化するためのわれわれの基本任務」
(革共同政治局通達—「1月方針」)

●5月22日廣松 渉(門松暁鐘)—死去(享年60歳)

●6月×日共産同(火花)第三回大会(「綱領」、「戦術テーゼ」改定)

●6月6日「解放」1321号—「労働運動の展開上の偏向について」(無署名—貫プロ主義一掃)

●6月30日(村山富一—自・社・さきがけ連合政府～96年1月)

●7月19～23日日本共産党第20回大会—「憲法九条」保持を決定

●8月×日革共同革マル派第17回大会第三回会議(政治組織局員・全国委員改選)

●9月×日『理論戦線』42号(共産主義者同盟・戦旗社)

●9月15日『共産主義』21号終刊(共産同RG)～(「社会革命」戦術提案)

●12月×日中野 洋(千葉動労委員長)・亀井静香(運輸大臣)会談(解雇撤回民事訴訟の和解)

●12月23日坂内 仁(元共産同マルクス主義戦線派・元共産主義者党)—死去(享年50歳)

● 1995年

●1月1日機関紙「SENKI」(「戦旗」改称)—共産同(日向派)

●1月17日(阪神・淡路大震災)

●2月2日谷川 雁(元大正炭鉱・共産主義者同志会行動隊)—死去(享年71歳)

●2月×日関西合同労働組合—結成

●3月×日秋山勝行(革共同中央軍事委員長)—「男女問題」「公金横領問題」告白

●3月20日(地下鉄サリン事件—オウム真理教)

●4月×日市民新聞『ACT』—創刊(ACT編集委員会・小寺山康男)

●4月×日日本革共同(JRCL)—第十六回全国大会

●4月10日『ブントの連赤問題総括』(実践社)

●5月×日革共同全国委員会第19全総～「生体防衛反応」—中野洋・与田剛、政治局員選出

●5月×日革共同革マル派第18回大会

●5月10日『理論戦線』44号(…実践社)

●5月27日日本社会党第六二回臨時大会—「95年宣言・新しい基本価値と政策目標」

●7月6日『共産主義』13号—復刊発行(共産同蜂起派)

●8月9日小川壽吉(三里塚空港反対同盟—小川派)—「行政訴訟」取下げ—「小川派」解消

●×月×日革共同(中核派)第十九回全総

●9月×日新しい反安保行動をつくる実行委員会—結成(機関誌『反安保実 NEWS』)

●10月13日革共同革マル派—議長・黒田寛一辞任、植田琢磨—議長就任

●11月30日田宮高麿(大阪市大・元共産同赤軍派、HJグループ)—死去(ピョンヤン・享年52歳)

●12月19日同志社大学学友会中央委員会—「同大婦人問題研究会」の除名決定

● 1996年

●1月1日新社会党・平和連合—結成・機関紙「新社会」・日本社会党の分裂

●1月6日民主党—結成・旧新党さきがけ

●1月19日日本社会党第六十四回定期大会—「社会民主党」へ名称変更決定

●3月×日社会民主党第一回結成大会

●3月2日田宮高麿さんを追悼する会(大阪)

●3月31日自主日本の会(ぱとり)—結成(代表・塩見孝也～機関紙「春雷」)

●4月×日日本革共同(JRCL)第十七回大会・機関紙「世界革命」—「かけはし」に改称

●5月×日革共同革マル派第19回大会

●5月6日松下 昇(第一次共産同・元神戸大学教授)—死去(享年79歳)

●7月30日『共産主義』14号—発行(共産同蜂起派)

●8月×日革共同革マル派第20回大会

- 8月31～9月1日 共労党全国協議会第十七回臨時大会—組織・機関誌紙名改称
「自治・連帯・エコロジーをめざす政治グループ蒼生」・機関誌紙「蒼生」「グローバル」
- 8月31日 大学再編に抗して闘う全国学生交流会(東大駒場寮・廃寮反対闘争)
- 10月×日釜ヶ崎パトロールの会(釜パト)—結成(大阪)
- 10月15日「プロレタリア通信」第30号(「プロレタリア通信編集委員会再発足にあたっての趣意書」
旭 凡太郎、高見沢洋—参加)
- 10月13日ハンガリー革命四〇周年記念革共同(革マル派)政治集会
議長・黒田寛/辞任—植田琢磨議長の公表
- 12月×日共産同(蜂起派)中央委員会再建第1回大会

● 1997年

- 1月×日陶山健一(岸本健人・革共同全国委員会)—死去(享年61歳)
- 1月30日(「新しい歴史教科書をつくる会」—結成・藤岡信勝・西尾幹二)
- 4月1日「しんぶん赤旗」第〇号(「赤旗」改題)～
- 4月27日『共産主義』15号(共産同蜂起派)
- 5月×日東京管理職ユニオン関西支部—結成(98年5月管理職ユニオン・関西)
- 5月29日(「日本会議国会議員懇談会」—結成)
- 5月30日(「日本会議」—創立総会～初代会長—塚本幸一)
- 7月19日全国貧乏学生総連合(全貧連・法制大学、愛知大学等)結成
- 7月×日ブント(BUND)へ改称—(旧共産主義者同盟)『ブントのマニフェスト』
(共産主義と暴力革命を放棄、「環境革命」提起)
- 9月×日革共同全国委員会第20回全総～清水丈夫/議長・高木徹/議長代行・中野洋・北小路敏/副議長・
天田三紀夫/書記長・岸宏一/組織・政策部長・水谷保考/イデオロギー部長
- 9月12日～18日中国共産党第15回大会
- 9月22～26日日本共産党第21回大会—宮本顕治、名誉議長へ
- 9月22日日米安保新ガイドラインと有事立法に反対する百万人署名運動・開始
- 10月11日坂井與直(京大・高見沢洋一・元共産同(RG))—死去(享年53歳)
- 12月7日相沢勝重(元三里塚空港反対同盟熱田派)—柴山町長当選(2000年開港公約)

● 1998年

- 1月×日さらぎ徳二—共産同蜂起派に「離党の決意」提出
- 2月×日労働者社会主義同盟—結成・機関紙「人民新報」日本労働者党、建党同盟の統合
- 3月14日社会主義協会第三一回全国総会(佐藤 保・小島恒久・機関誌『社会主義』)
- 3月25日(特定非営利活動促進法(NPO法)—制定)
- 3月21・22日社会主義協会(第三一回再建総会
～坂牛哲郎、上野健一・機関誌『科学的社會主義』—創刊・社会主義協会の分裂)
- 4月24日安東仁兵衛(元統一社会主義同盟・社会市民連合)—死去(享年66)
- 4月27日民主党統一大会—民社党、民政党、新党友愛、民主改革連合の合流
- 5月×日革共同革マル派第21回大会
- 6月10日「日本共産党と中国共産党との関係正常化についての合意」
- 6月27日ピープルズ・プラン研究所—設立(武藤一羊他・雑誌『ピープルズ・プラン』)
- 10月6日植垣康博(連合赤軍)出獄(獄中27年)
- 8月×日日本革共同(JRCL)—第十八回大会
- 10月×日「虹と緑の500人リスト運動」—開始
- 11月5日オルタ・フォーラムQ—結成(松岡 到・機関誌『QUEST』)
- 11月8日全国労働者決起集会—千葉動労、全日建連帯、全金港合同～「11月集会」開始
- 12月1日『共産主義』16号(共産同蜂起派)
- 12月5・6日フォーラム90s—解散

● 1999年

- 1月×日周辺事態法の廃案と戦争協力をしないさせない関西集会
(しないさせない「戦争協力」関西ネットワーク)—結成
- 2月15日「かけはし」〇〇号—「共同行動の原則と「内ゲバ」主義について」(日本革共同JRCL)
- 3月×日佐々木慶明(滝口弘人—元革労協、解放派全協)—死去(享年65歳)
- 4月×日革共同革マル派第22回大会

- 4月25日アソシエ 21—創立記念大会(東京・伊藤誠・橋本盛作・古賀暹・機関誌『アソシエ』)
- 5月×日革労協(解放派)—現代社(主流派・狭間派)と赤岩社(反主流派・木元派)分裂開始
- 5月24日許すな! 憲法改悪・市民連絡会—結成・事務局次長高田 健
- 5月24日(周辺事態法・防衛指針法(日米新ガイドライン法)—成立)
- 6月6日共産主義協議会・未来(コム・未来)—結成総会(機関誌『未来』)
(建党協議会+ワーカーズ+『国際主義』編集会議)

- 6月×日共産同(轉旗派)臨時第七回臨時大会一日共(ML主義)との統合決定
- 7月1日「解放」696号—革労協(社会党・社青同解放派)分裂公然化
- 8月15日人民革命党(日本赤軍)第五回大会(市民団体「希望の21世紀」形成)
- 9月15日「解放」再刊1号—発刊(革命的労働者協会解放派・赤岩社)
- 9月27日とめよう戦争への道! 百万人署名運動(・・有事立法に反対する百万人署名運動の改組)
- 10月15日「解放」再刊2号(通巻694号)—革労協解放派(赤岩社)
- 11月×日労働者共産党—結成大会(共産同轉旗派と日本共産党(マルクス・レーニン主義))
- 11月7日アソシエ 21 関西—結成(空閑明大、榎原 均、中嶋 彰、田畑 稔+柄谷行人)

● 2000年

- 2月12日山川暁夫(川端 治・労働者社会主義同盟)—死去(享年73歳)
- 2月27日「木元グループ(革労協)排除声明」
(三里塚反対同盟、革共同、革労協、共産同(戦旗派)、共産同(蜂起派))
- 3月4日『共産主義』17号(共産同蜂起派)
- 4月×日革共同革マル派第23回大会
- 4月1日白井 朗『中核派民主派宣言—新左翼運動の再生』(社会評論社)刊行
- 4月15日パンフ『白井問題とは何か』(革命的共産主義者同盟)
- 4月21日『共産主義運動年誌』—創刊(共産同首都圏委、「プロレタリア通信」編集委他)
- 5月25日小西 誠『新左翼運動その再生への道』(社会評論社)刊行
- 5月29日日本共産党幹部会—市川正—除名
- 6月30日NAM(NEW ASSOCIATIONIST MOVEMENT)—結成~03年3月解散
(柄谷行人、西部 忠、田中正治、浅田 彰、坂本龍一)
- 7月1日国鉄労働組合臨時全国大会—執行部「4党合意」不成立~大会休会
- 8月27日MDS(民主主義的社会主义運動)—結成・旧民学同「民主主義の旗」派
機関紙『統一の旗』—03年11月『週刊MDS』
- 10月17日島 成郎(元第一次共産同書記長)—死去(享年69歳)
- 11月8日重信房子(日本赤軍・明治大学二部)、大阪・高槻市で逮捕
- 11月20~24日日本共産党第22回大会~委員長—志位和夫・書記長—市田忠義
- 12月1日首都圏青年ユニオン—結成(全労連)
- 12月×日『理戦』63号(「理論戦線」改題・実践社)
- 12月×日革命的共産主義者同盟第六回大会(JI)~01年1月×日—白井 朗除名
- 12月×日革共同第21回全国総会
- 12月×日共産同(蜂起派)第2回総会・機関紙「赤星」改称・さらぎ路線との決別